

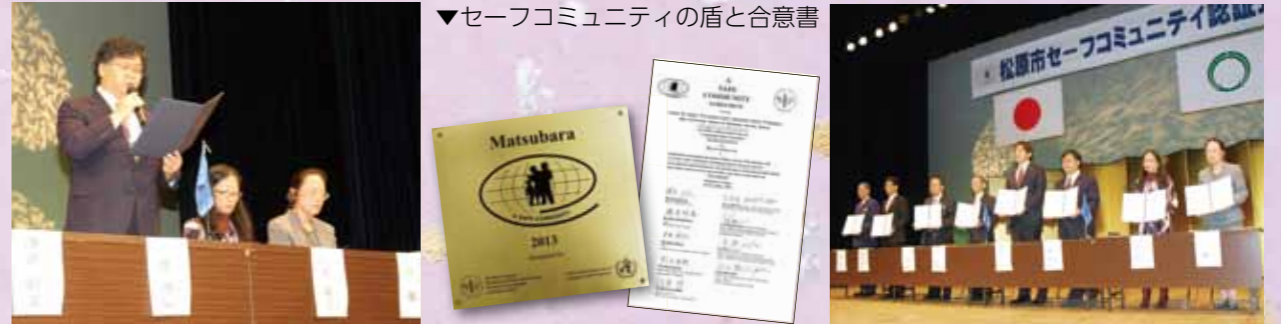


式典などの様子

▼台湾台北市文山区と友好協定の様子



▼セーフコミュニティの盾と合意書



祝 セーフコミュニティ認証取得!



日本で8番目  
世界で323番目

11月16日(土)、松原市文化会館で行われたセーフコミュニティ認証式典において、松原市は、大阪府下で初めて、日本では8番目、世界で323番目となるセーフコミュニティ国際認証を取得しました。

認証式典では、WHO(世界保健機関)セーフコミュニティ協働センター公認審査員のチョウ・ジュンピル氏(韓国)、同じく公認審査員のパイ・ル氏(台湾)、セーフコミュニティ支援センター代表理事の白石陽子氏と、澤井市長、橋本邦寿松原市議会議員、平井道弘松原警察署長、岡田敏彰松原市町会連合会会長、川西修松原商工会議所特別顧問が合意書に署名した後、チョウ氏からセーフコミュニティ認証盾、パイ氏から認証旗が手渡され、松原市は正式にセーフコミュニティの一員となりました。また、今回の認証取得に合わせ、セーフコミュニティ先進都市である台湾台北市文山区とセーフコミュニティ友好協定を締結しました。

セーフコミュニティの認証取得は、新たな安心・安全なまちづくりのスタートです。未来に向けて、今後も皆さんのご協力をお願いします。

問合せ 市民安全課(☎337・3151)

セーフコミュニティ国際認証

取得にあたって

セーフコミュニティ推進協議会会長  
市長 澤井宏文



11月16日の認証式典における合意書署名で、世界基準の安心・安全なまちづくりを進める都市として、松原市

が認められました。

市民の皆様を始め、関係団体・機関の皆様にご御礼を申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援・ご協力をお願いする次第です。

ここに至るまでには、この松原市の未来を少しでも明るくしようにと、地域のためにご尽力されている多くの皆様とともに、考え、語り合い、そして汗を流しながら、このセーフコミュニティ活動を進めてきたプロセスがありました。このプロセスにこそ、認証取得以上の価値があったと私は考えています。

そして、セーフコミュニティは、認証を取得すればゴールという活動ではありません。あくまで、世界基準に沿った取り組みの仕組みができた段階です。今後市民の皆様と試行錯誤を繰り返しながら、さらなる安心・安全なまち松原市をともにつくりあげていきたいと思います。本当にありがとうございました。そして、今後ともどうぞよろしくお願ひします。